

2025 年 9 月 17 日
広島国際空港株式会社

広島空港旅客ターミナルビル本体・西側の増築改修工事を着工 ～瀬戸内・山陰の圧倒的 No.1 ゲートウェイを目指して～

広島国際空港株式会社は、広島空港旅客ターミナルビルの増築改修工事を着工しましたのでお知らせいたします。今回の工事は、2024 年 12 月に完成した東側増築に引き続き、旅客ターミナルビル中央吹抜け部・西側への増築および改修を行うとともに、商業エリアをリニューアルいたします。これにより、当社が目指す路線数および旅客数の増加に対応することで、さらなる利便性向上につなげます。広島空港は、瀬戸内・山陰の持続的成長を牽引し続ける圧倒的 No.1 ゲートウェイを目指して生まれ変わります。なお、2027 年 3 月の全工事完了を予定しており、1993 年の広島空港の開港以来、最大規模の工事となります。

1. 工事のポイント

- (1) 商業エリアのリニューアル
 - (2) 免税店エリアのリニューアル
 - (3) 国内線・国際線の機能拡充
 - (4) 国内線・国際線旅客ターミナルの一体化
 - (5) ビジネスジェット利用者専用施設の整備

(1) 商業エリアのリニューアル

商業エリアを大幅にリニューアルし、しまなみ・まちなみ・やまなみの 3 つのエリアとして、新たに生まれ変わります。店舗数は現在の 25 店舗から約 40 店舗と増加し、お客様の利便性向上やわくわく感の創出を実現いたします。さらに、フードコートもリニューアルし、広々とした快適な空間へと刷新いたします。家族連れやビジネスでご利用のお客様をはじめ、さまざまなお客様にとって、くつろげる場所を目指します。

(メインエントランス イメージ)



(コンセプト)

広島空港が新たに生まれ変わる 中四国の魅力を発信する拠点へ

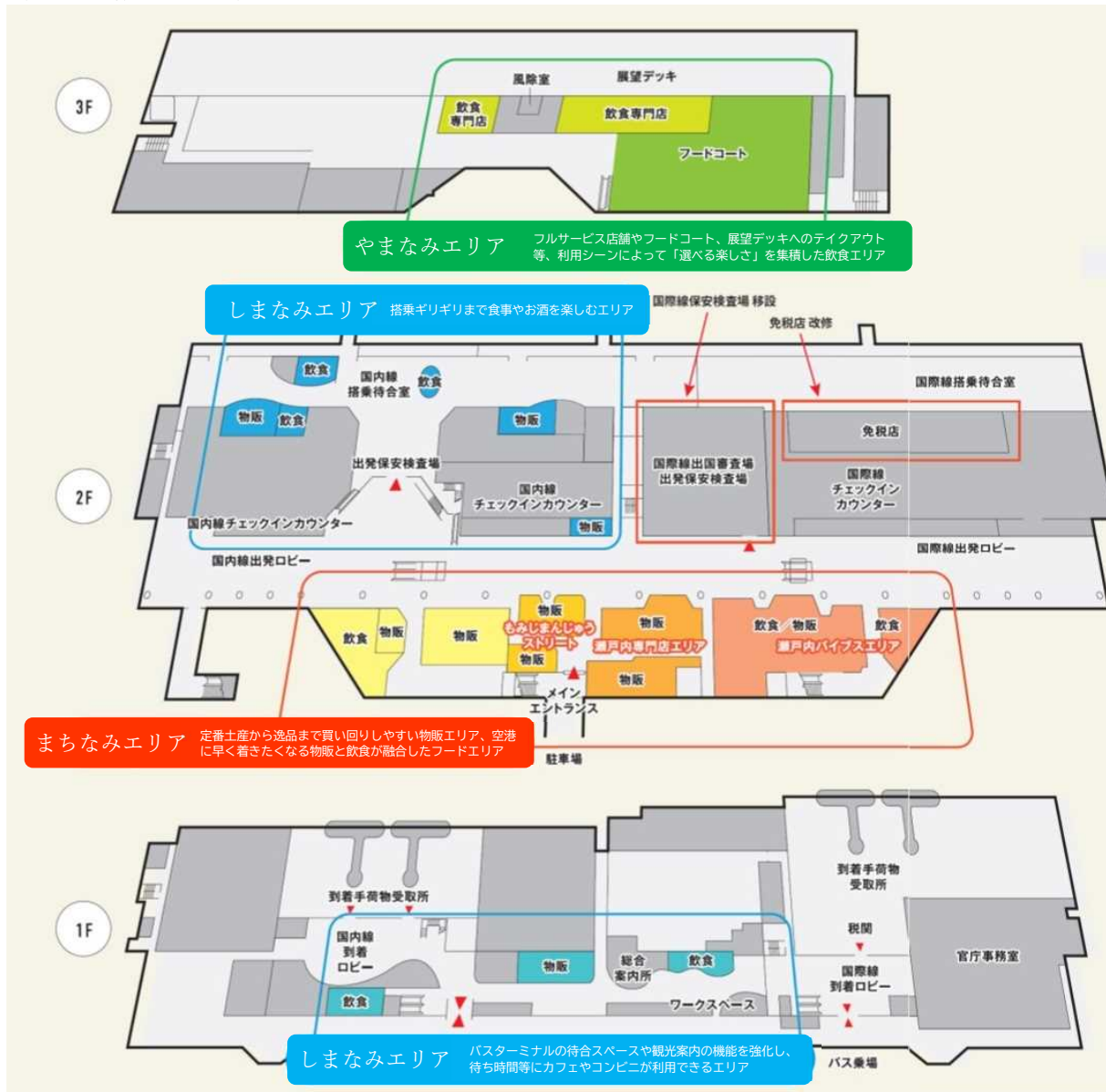
「地域のチカラを、世界とツナグ。」
広島空港の目指す未来です。

空港全体を「しまなみ・まちなみ・やまなみ」に見立て
3つのエリアからそれぞれの魅力を巡る感動体験を創造します。

瀬戸内・山陰というエリアは、
自然・歴史・文化・食等の豊富な観光コンテンツに恵まれ、
世界に直結する強力な経済力を有しています。

その地域の魅力を発信し、その地域のチカラを世界にツナグ。
そんな空港に生まれ変わります。

(エリア構成 イメージ)



(2) 免税店エリアのリニューアル

免税店エリアの面積を約3倍に拡大(約240㎡→約700㎡)し、取扱商品を大幅に拡充します。また、店舗区画内に旅客動線を配置したウォークスルー型とすることで、出国審査を受けた後、移動しながら免税ショッピングをお楽しみいただけます。

(3) 国内線・国際線の機能拡充

旅客ターミナルビルの改修および西側の増築を行います。

① 国内線保安検査場のスマートレーン導入

国内線保安検査場に「スマートレーン」を導入します。検査レーンを複数の人が同時に使用できるため、検査時間の待ち時間が短縮されます。

※スマートレーン…保安検査場に設置される最新型の検査機です。手荷物からパソコンやペットボトルなどの液体物を取り出す必要がなくなります。手荷物のトレーが自動で検査装置へと運ばれ、準備が出来た方から検査に進むことができるため、旅客がストレスなくスムーズに保安検査を行えます。

②国際線保安検査場の移設・拡大

旅客ターミナルビル中央吹抜け部を増築し、国際線保安検査場を移設します。検査場を拡大することで、当社が目指す路線数および旅客数の増加に対応します。

③その他

国内線待合室の増設、国際線チケットカウンターの増設、国際線待合室の増設、搭乗ゲートの整備（8番スポットのマルチスポット化）、館内エレベーターの増設などを実施します。これらの取り組みにより、当社が目指す路線数および旅客数の増加を見据え、国内線・国際線の発着容量の拡大に対応します。

(4) 国内線・国際線旅客ターミナルの一体化

現在、国内線と国際線で分かれている到着ロビーについて、旅客ターミナルビル中央吹抜け部の増築を行い、一体化いたします。これまで分断されていた人の流れがつながり、単なる通過点ではなく国内外から訪れるお客様が自然に行き交う、活気あふれる空間が生まれます。瀬戸内・山陰の玄関口にふさわしい賑わいを創出するとともに、二次交通（バス・タクシーなど）への乗り継ぎもスムーズに行えるようになり、快適さと利便性が大きく向上します。さらに、観光情報などの発信機能を強化した総合案内所を設置し、地域の魅力も合わせて発信してまいります。

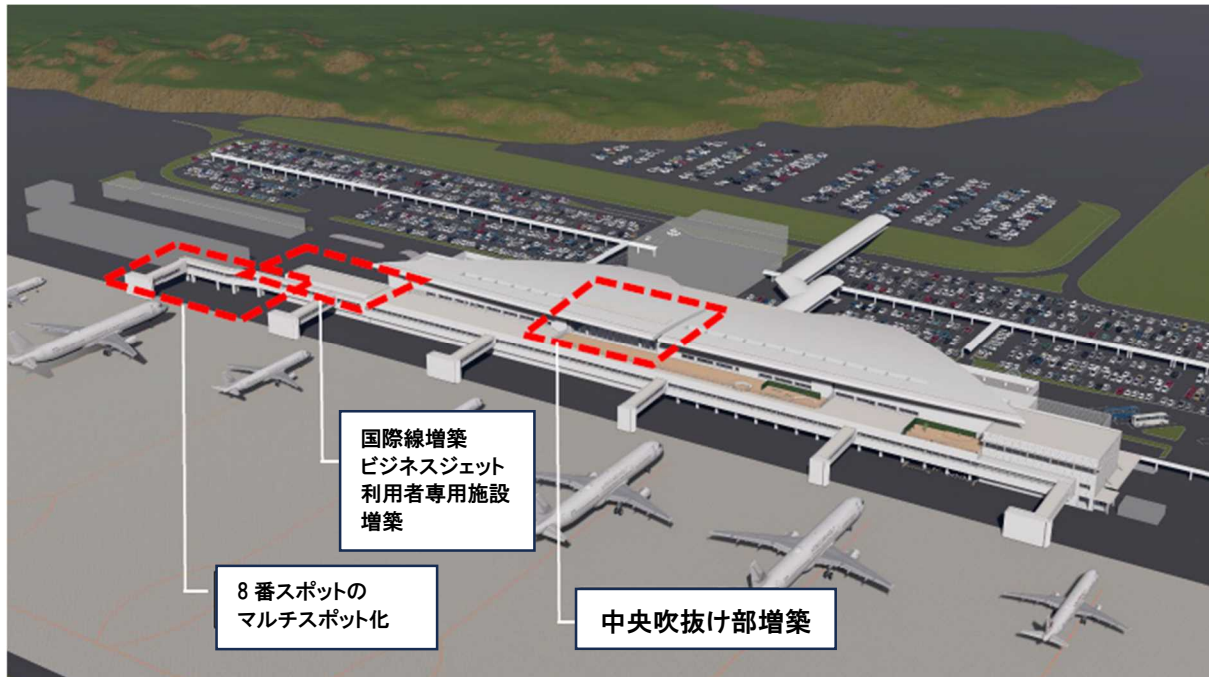
(到着ロビー イメージ)



(5) ビジネスジェット利用者専用施設の整備

国際的にビジネスジェットでの移動需要が高まっており、G 7 広島サミット 2023 を契機に広島への需要が一層顕在化している状況において、瀬戸内・山陰における高付加価値な観光体験につながるゲートウェイとして整備するもので、よりスムーズな出入国手続きと、プライバシー性の高いサービスをご提供することが可能となります。

(増築部分 (赤枠点線部分))



2. 工事概要

(1) 工事スケジュール (予定)

2025 年 9 月	着工
2026 年 3 月	国内線スマートレーン導入
2026 年 4 月以降	商業エリア順次完成
2026 年 11 月	国際線増築部、新国際線出国検査場完成
2027 年 3 月	全工事完了

(2) 設計

株式会社松田平田設計、株式会社丹青社、株式会社乃村工藝社

(3) 施工

大成建設株式会社、株式会社安藤・間

(4) 面積

① 増築部分

中央吹抜け部	約 3,300 m ²
西側エリア	約 2,000 m ²

② 改修部分

旅客ターミナルビル改修	約 780 m ²
商業エリア改修	約 4,200 m ²

改修後の旅客ターミナルビルの延床面積は、現在の約 34,000 m²→約 39,000 m²に拡大します。

3. その他

当社は 2021 年 7 月の本空港の運営事業開始以降、特定天井改修工事、東側増築工事（非常用発電機の整備等）、立体駐車場建設工事をはじめとした安全性・利便性の向上と利用促進を目的とした投資を継続的に行っており、本工事を含む投資総額は約 200 億円となる見込みです。

4. 全工事完了までの工事期間中の取り組み

工事期間中は工事進捗に伴う動線変更などでご不便をおかけいたしますが、安全安心を最優先に 1 日でも早い完成に向け、空港としての機能を止めることなく工事を推進します。お客様のご理解と利便性向上を図るべく、工事中の情報発信などを継続的にホームページおよび SNS などを実施してまいります。

※工事内容は、都合により変更する場合があります。

【本件に関するお問い合わせ先】

広島国際空港株式会社 広報担当 TEL：080-5105-2550 （平日 9:00～17:00）